

令和元年美濃加茂市議会第4回定例会一般質問通告一覧

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
12/10 AM	1	森弓子 結いの会 (一問一答)	1 サテライト地域の充実について
			① まちづくり課と連絡所とまちづくり協議会の連携は 地域の人が、地域の課題の解決に向けた取り組みを、持続的に実践する組織へ
			② 随時要望の地域解決 年間の随時要望と対応状況
			③ お買い物難民への対応 移動販売車の紹介を
			④ 空き家バンクの登録・利用状況 移住に補助金を・中古住宅の改修費に新たな補助制度を
			⑤ 下米田地域のサテライト整備計画の策定を
			⑥ 居住誘導区域外での人口増加に対する考えと荒廃して農地として回復困難な土地の今後の考えは
			2 情報発信について
			① ケーブルテレビ（CCネット）について 加入率と市政情報時間を番組表に。市報に番組表があるが見にくい。また、テレビ愛知が見えるようにできないか
			I 加入率は
	II 市報と同時配布の番組表を一週間ごとの時系列とし、新聞に近い番組表にできないか		
	III テレビ愛知が見えるようにできないか		
	IV 美濃加茂市から鵜沼に社屋が移動したことによる影響はあるか		
	V 審議会では美濃加茂市からは、どのような発言をされているか		
	② FMららについて 市の放送が短すぎるのではないかな。また、リスナー調査や高齢者向けの放送が必要ではないか		
	I 市の放送が毎日2分間だけというのは短すぎるのではないかな。時間単価はいくらかな		
	II リスナー調査はされたか		
	III 防災ラジオに慣れるための高齢者向けの放送が必要ではないか		
	2	渡辺義昌 結いの会 (一問一答)	1 救急医療体制について 可茂消防組合管内における住民からの救急車要請に対する現状と課題は
			① 管内の本市及び近隣市町村における救急要請の件数と内容は
② 利用者の年齢層は			
③ 65歳以上高齢者の救急搬送者数は、高齢化に伴い増加していると思われるが、現状はどうか。また課題は			
④ 管内における救急病院はどのくらいあるか			
⑤ 受入態勢はどのようになっているか			
⑥ 救急医療機関と消防署の連携はどのようになっているか			
⑦ その他課題及び今後の取り組みについて 救急医療情報システムにより病院の案内を行っているとしているが、その中で案内件数に、小児科に対する問い合わせが1,207件と一番多く気になるところである。子どもさんにおける救急搬送の利用状況はいかがか			
⑧ 「小児救急電話相談#8000」や「可茂地域救急医療情報センター0574-25-3799」など電話相談窓口について知らない方も多いようだ。システムの概略について伺う			
2 防災におけるネット環境の確保について			
① 「公衆無線LAN」は現在どこの公共施設に導入されているか			
② 無線LANの回線の状況は（通信会社の環境）			
③ 利用状況は			
④ 避難所の導入状況は			
⑤ 有事の際の通信状況の見通し（3キャリアの通信状況）			
⑥ 総務省「防災等に資するWi-Fi環境の整備計画」に対する本市の取組は			

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
12/10 AM		渡辺義昌 続き	<p>3 ウォーカブルシティについて</p> <p>① 「居心地が良く歩きたくなるまちなか」の形成を目指すとし、ここでいう「まちなか」とは、本市で言えば「駅周辺」ということか</p> <p>② 自動車を使わずに生活できる街（ウォーカブルシティ）＝コンパクトシティという発想か</p> <p>③ 健康を作る、維持するために本市をウォーカブルシティ推進する市に作り上げてゆくことだと思うが、いかがか</p> <p>④ 美濃加茂市内には多くの見所、里山、自然がある。美濃加茂市中に散歩道の指定やウォーキングコースの開拓など歩くまち、歩けるまちを創りコンパクトシティのみならず市内全域で考えてはいかがか</p>
	3	片桐美良 結いの会 (一問一答)	<p>1 新庁舎について</p> <p>① 仮)美濃太田駅前に本庁舎建設の場合</p> <p>I 庁舎南の市民が集える広場の規模は</p> <p>II 駅南の東西エリアに一体感をもたせるため、駅前交差点までを公共空間にする構想は</p> <p>III 危機管理棟を分庁舎とする調査・研究すべきでは</p> <p>IV 民間連携(まちづくり)の今後の進め方について</p> <p>② 養豚研究所跡地について</p> <p>I 11月8日議会特別委員会の説明の確認 土地造成費・面積等</p> <p>II 駐車場(507台)を含め敷地必要面積は</p> <p>III 盛り土部分の擁壁ブロックは、いかほどの豪雨、地震に耐えられるのか</p> <p>IV 調整池の費用概算の根拠は。また、加茂川までの距離と改修は必要となるか</p> <p>V 研究所跡地立ち入り禁止解除の見込みは</p> <p>2 美濃太田駅周辺市街地について</p> <p>① 美濃太田駅南地区街づくり協議会の構成人数は</p> <p>② 行政と街づくり協議会の連携方針は</p> <p>③ 基本構想策定のためのワークショップ、アンケート、ヒヤリングの内容とそれらをどう捉えたか</p> <p>I ワorkshopについて</p> <p>II アンケートについて</p> <p>III ヒヤリングについて</p> <p>④ 基本計画推進における行政としての基本姿勢について</p>
12/10 PM	4	山田栄 結いの会 (一問一答)	<p>1 防災について</p> <p>① 木曽川水系における水害の場合について</p> <p>I 二次避難施設とならない、太田小、プラザちゅうたい、古井第二保育園、文化会館周辺住民の避難方法については歩いて行くのか。車で行くのか</p> <p>II 高齢者・障がい者の避難対策(周知と移動方法)の状況は</p> <p>III 本年発生した台風19号では、死亡者・行方不明者の3割超が自宅外で避難や見回り途中で冠水や道路崩落が事故原因で被災している。当市の道路整備・安全対策の状況は</p> <p>IV 水害が発災した場合、太田小、プラザちゅうたい、文化会館、古井第二保育園は使えず収容可能人員は第一次避難施設「生涯学習センター」150人のみとなる。この地域の避難施設の増設の考えは</p> <p>V 台風19号では千曲川の浅川排水機場の排水ポンプが故障し内水排水に大きな影響が出た。当市の加茂川排水機場の排水ポンプ、木曽川堤防の美濃加茂市公共下水道雨水ポンプ場建屋に遮水扉や防護壁の設置、電気系統の設置位置の改良も必要と考えるが見解は</p> <p>② ボランティア活動について 近年、災害が発災の場合のボランティア活動拡大は大きな力となっており、復旧・復興にとって活動の在り方の準備も必要と考えるが、当市のボランティア活動対応策は</p>

予定 No.	議員名	質 問 要 旨
12/10 PM	山田栄 続き	③ ダムの事前放流について 大雨による大洪水を想定したダムからの事前放流の情報伝達等の事前訓練は必要と考えるが見解は
		④ 飲料水確保について 断水対策、民間所有の井戸の活用についての整備状況は
		⑤ 災害時の停電対策について
		2 道徳教育について
		① 日本の道徳の授業時間は、週1時間、1年間で35時間であるが、フランスは週3、4時間、韓国でもほとんど毎日のように倫理・道徳時間が設けてある。多様化した現代であり、個人の人権が尊重され、AI活用の時代だからこそ、道徳教育の目的である道徳的価値を自覚することの大切さを指導すべきであるとするが、教育委員会の指導の方針は
	② 道徳の授業の先生については、専任がよいのではと考えるが、現状は	
	③ 「いじめ」が悪いこと、やってはいけないことは子どもはみんな知っている。いじめがいつまでたってもなくなるのはなぜか。いじめが「悪い」と知っているが、本当に悪いという「自覚」が出来ていないからと聞いている。道徳価値の自覚とは、道徳的価値の正しさを心から納得することと聞いている。学校現場での「いじめ」と「道徳」の関係についてどのように取り組んでいるのか	
	3 税金について	
	① 市税収入の令和元年度の見込みは	
	② ふるさと納税の令和元年度の見込み及び返礼品の状況は	
	5 渡辺孝男 結いの会 (一問一答)	1 先進安全自動車購入補助金について
	① 高齢者の事故防止として、先進安全自動車装置の付いた新車を購入時に補助制度があるが、年度別の利用状況及び補助金額はどれだけあるか	
	② 今回、既存の車に設置する時も補助対象にすると上程されているが、幅広く利用していただくためのPR方法はどのように考えているか	
	2 市が所有する災害時の備蓄品について	
	① 災害時、自治会などが使える備蓄品はどのようなものがあるか、また、市内のどこに備蓄してあるか	
② 災害時どのように使用出来るかなどのマニュアルは整備されているか(誰が備蓄倉庫を開けるか等)		
③ 備蓄品は災害時に即使用できないといけませんが、乾電池等使用する備蓄品もあると思うが、このような消耗品、エンジン始動等の管理はどの部署がどのように実施しているか		
④ 自治会の公民館などに土のう袋等最低限の必要備品を設置すれば良いと思うが市の考えは		
3 山之上小学校で実施された水泳授業の民間プール利用について		
① 今年度、山之上小学校の水泳授業を民間プールで実施されたが、教育委員会としての評価及び利用された子どもたちの意見、感想はどうであったか		
② 学校プールが全国的に減っている中で、今回、民間プールの利用を実施されたが、本市としては今後どのように進めていくのか		
4 名城大学CBMLの取り組みについて		
① 学生の方々が、合宿等行い各テーマに関連した場所で調査、インタビューを実施されたが金額的にはどれだけか		
② 本市をフィールドに実施された取り組みを課題も含め報告をされたが、中には市としてすぐにでも取り入れることが出来る内容もあったが、市として今後どのように進めるか。また、今回のような取り組みは今後も継続するのか		
6 前田孝 日本共産党 市議団 (一問一答)	1 安心安全で災害に強いまちづくりについて	
① 本市の災害防災対策について		
I ハザードマップの内容の周知について		
II 防災ラジオの貸与状況と利用についての周知は		

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
12/10	PM	前田孝 続き	Ⅲ 同報無線のアナログとデジタル化との比較及び効果は
			Ⅳ 老朽ため池及び農業用ため池の数と安全管理対策は
Ⅴ 急傾斜地崩壊危険箇所の現状と安全対策は			
Ⅵ 森山浄水場の浸水対策は			
Ⅶ 丸山ダムの放流は、事前放流か緊急放流か			
Ⅷ 市内河川で集中豪雨発生時の場合バックウォーター現象など発生する可能性は			
Ⅸ 台風15・19号被害に対する安全対策の必要性について市長の見解は			
2. 新庁舎建設について			
① 未来のまちづくり委員会の最終答申はいつごろ出るのか			
② 第1回の8地区での説明会のフィードバックはどのようにするのか			
③ 第2回目の候補地(4地区)についての説明会の予定は			
④ 新庁舎場所決定にあたり市民の意向調査をするべきとの意見に対しての見解は			
7	森厚夫 新生会 (一問一答)	1. 新庁舎建設について	
		① 古くて使いにくく、大きな地震に耐えられないとは	
		② 狭くて、利用者も職員も困っているとは	
		③ 災害が起きた時に頼れる場所になれないとは	
		④ 親しみやすさがないとは	
		⑤ まちづくりを考えた建物になっていないとは	
12/11	AM	8 村瀬正樹 広目 (一問一答)	1. 新庁舎整備基本計画について
			① 今後の流れと大まかな時期は
			② 計画策定に、市民の声をどう取り上げるか
			③ パブリックコメントや住民意向調査の実施について
			2. 道路のごみのポイ捨て対策について
		① クリーンパートナー登録団体の活動実態と団体数の増減は	
		② ポイ捨てをなくすための、市民への啓蒙や学校現場での取り上げ方は	
		③ 市内コンビニでのレジ袋使用を減らすことは、行政として依頼できないか	
		④ 犬猫の糞害をなくす方策は	
		⑤ クリーン作戦の年2回実施について	
	9 酒向信幸 結いの会 (一問一答)	1. 姉妹都市ダボ・リージョンについて	
		① 姉妹都市提携30周年を記念して今後一層緊密な交流・協力関係を推進・強化することを宣言した。教育・若者交流、観光交流、健康の3つの分野において今後、具体的に推進・強化する内容について	
		② 30年という月日の中で姉妹都市友好事業において青少年派遣や逍遙園、寿里庵、リバーポートパークなどの建設など多くの方からの協力を得ながら絆を育んできたことは間違いのない。今回首長として双方の記念式典に出席し実感したこと	
		2. 国際交流について	
		① 国際交流は世界を知る、世界と繋がるだけではなく子ども自身の価値観の広がり、理解の深まり、活動に伴う学習へのモチベーションの向上が期待でき、未来を担う子どもにたちにとって必要な学習活動と認識しているが、今以上に推進していくために必要とされること	
② 日本の自治体関係者が現地で行う活動や自治体間の交流に対する支援、行政に関する情報収集・提供などの業務を行い、自治体の国際戦略・国際業務の総合サポート役として「自治体の国際化」を多方面から支援しているのが自治体国際化協会(クレア)である。今後は大きなパイプ役として期待するがどのように連携をしていくか			
③ 美濃加茂国際交流協会は国際交流及び国際理解に関する事業や教育・文化産業及び経済に関する交流事業等、ダボとの交流事業だけではなくこの地域に住む外国国籍の人たちの暮らしの支援等に大きな手助けとなっている。事業の継続、維持するためには不可欠な組織であるが今後の連携をどう考えているか			

予定	No.	議員名	質 問 要 旨
12/11 AM		酒向信幸 続き	<p>3 食品ロスについて</p> <p>① 食品ロスの削減の推進に関する法律が10月に施行された。国は食品ロスの削減の推進に関する基本方針を策定。都道府県・市町村は基本方針を踏まえ、食品ロス削減推進計画を策定することになっているが本市の現状は</p> <p>② 宴会時には多くの食べ残しが出ている。本市が取り組んでいる乾杯後30分間、お開き10分前は自分の席で楽しむ「3010運動」の定着がされ効果は出ているのか</p> <p>③ 「おいしい食べ物を適量で残さず食べきる」の趣旨に賛同する地方公共団体により、広く全国で食べきり運動を推進し、食品ロスを削減することを目的として設立された「全国おいしい食べきり運動ネットワーク協議会」に、本市は会員として参加しているが、協議会での活動内容について</p> <p>④ 「第四次循環型社会形成推進基本計画」では国連の「持続可能な開発（SDGs）」を踏まえ、2030年までに家庭からの食品ロスを半減することが定められた。目標に向けて、自治体が消費者や事業者働きかけを期待される。今後の本市の方向性と取組みは</p>
	10	田口智子 結いの会 (一問一答)	<p>1 病児保育の対応について</p> <p>① 本市が行っている病児保育事業（病児対応型、病後児対応型、体調不良児対応型、訪問型）の内容とその利用状況について</p> <p>② 提携している市町を含む病児保育の利用状況について</p> <p>③ 現在の病児保育施設が充実しているか本市の考えは</p> <p>④ 病児保育事業について施設の内容や利用方法など子育て世代にどのように周知されているか。より利用しやすくするための考えは</p> <p>⑤ 保育所における体調不良児への対応についての考えは</p> <p>⑥ 病児に対するファミリーサポート事業の活用への考えは</p> <p>⑦ 中部国際医療センター敷地内に設置予定の、子育て世代包括支援センターや、令和4年に開園予定の「新古井保育園」内に病児保育事業の対応の予定は</p> <p>⑧ 今後の本市の病児保育の拡充に対する考えは</p>
12/11 PM	11	金井文敏 市議会 公明党 (一問一答)	<p>1 平時の防災減災の取り組みについて 自然災害の脅威から市民の命を守ることが最重要テーマである。住民一人一人が「わが事」と捉え、地域で備えることが重要だ。そのためには、ハード・ソフト両面からの対策をもう一段高いレベルまで引き上げなければならないと考えている</p> <p>① 受援体制の構築 I 受援計画策定に関する取り組み</p> <p>② 避難行動要支援者名簿情報の提供 I 不同意者の対策</p> <p>③ 地区防災計画の策定 I 今後の見通し</p> <p>④ ローリングストックの推進 I 市役所ロビーに防災用品（グッズ、食料他）を展示する</p> <p>2 保育施設周辺にキッズゾーンの整備をすることについて キッズゾーンは、保育園やこども園などの保育施設の散歩コースを中心に、道路に「キッズゾーン」の文字を表示するほか、園の出入り口付近の路面を緑色に塗装するなどし、ドライバーに注意を呼びかけるもの。未来の宝である子どもたちを守るには、出来る限りの事故防止策を講じる必要がある。その一つとして挙げられるのが「キッズゾーン」である</p> <p>① 整備に関する考え</p>
	12	永田徳男 結いの会 (一問一答)	<p>1 雨水の災害について</p> <p>① 市全体の雨対策の許容雨量はどれくらいか。又、大洞川、甘屋川、川浦川、蜂屋川、加茂川それぞれ警戒水量はどれくらいか</p> <p>② 加茂川の排水ポンプの能力はどれだけか</p> <p>③ 「内水洪水」に対して美濃加茂市が想定している降雨量はどの程度か</p>

予定 No.	議員名	質 問 要 旨			
12/11 PM	永田徳男 続き	2 駅周辺再開発について			
		① 美濃加茂市の立地適正化計画で、都市機能の誘導に合致する区域は			
		② 立地適正化計画で、どの程度補助を見込むのか			
		③ 「オガールプロジェクト」についてどう思うか			
		④ PPP手法に関連しての商工会議所と連携は			
		⑤ ハザードマップの雨水対策、駐車場への対応は			
		⑥ 駅周辺全体の再開発をどのように民間と連携は			
		⑦ 古井駅周辺の再開発事業の考えは			
	13	柘植宏一 新しい風 (一問一答)	1 駅南民間再開発事業について		
			① 美濃太田駅南地区街づくり協議会の会議等への職員の参加の現状とその役割はどうか		
			② 再開発計画の策定期間及び施行予定はどうか		
			2 美濃太田駅周辺整備将来基本構想について		
			① 候補地を駅周辺とする新庁舎整備基本計画との関係はどうか		
			② 構想策定に関する公募型プロポーザル方式の仕様書において、「構想(案)の持続可能性の検討、リスク分析・対応策の立案」が要求されているが、浸水被害の想定及びその対応策も含まれるか		
			③ 同仕様書において、「構想(案)による整備手法の検討」として、「参考事例収集、国・県の制度等より検討・提案」とあるが、駅南の民間再開発事業もその対象となるか		
			3 浸水想定及び浸水対策について		
			① 計画規模における最大浸水時の被災家屋の想定はいかほどか		
			② 新丸山ダムの完成時における計画規模の最大浸水想定時における浸水想定と浸水被害はどうなるか		
			③ 洪水時における木曾川水系のダムの事前放流は機能し得る状態か。また、電力系ダムの調整機能は生かされているか		
			4 発達支援について		
			① 発達支援センター設置に向けた準備状況はどうなっているか		
			② 外国籍児童生徒における放課後等デイサービス等の利用状況はどうか。また、日本国籍児童生徒との比較ではどうか		
			③ 外国籍児童生徒の受け入れを中心とする放課後等デイサービス事業所があるが、美濃加茂市の児童生徒の利用状況はどうか。また、可児市の外国籍児童生徒の利用状況はどうか		
			14	坂井文好 結いの会 (一問一答)	1 里山千年計画について
					① 里山を維持管理する仕組みづくりの進捗度は
					② 今後の里山林整備と遊歩道計画は
③ 里山のくだもの「堂上蜂屋柿の里」の計画は					
④ 里山の風景「山羊さん」の今後は					
⑤ 自然体験学習や校外学習としての利用状況は					
2 幼児教育・保育無償化と森のようちえんについて					
① 10月から始まった幼保無償化に伴う動向や影響は					
② 令和2年度入園受付の状況は					
③ 認可外保育施設等を無償化制度の対象にする施策は					
3 持続可能な農業について					
① スマート農業への取組みの進捗度は					
② 環境保全型農業・有機農業の推進は					
③ 学校給食の地産地消化は					
4 新庁舎について					
① どのような「にぎわい」を作ろうとしているか					
② そこで働く側として職員の期待感はどうか					
③ 美濃加茂市を「里山都市」として全国に発信ができるような特徴をもたせられないか					

※進行の状況によって、午後の予定の議員が、午前中に繰り上がる場合があります。